



全国都市ガス事業者の取り組み
ガス警報器白書2025



ガス警報器工業会

目次

警報器特集 安全なガス使用をサポート

- 「あんしんダブル契約」定着へ さらなる普及率向上図る **P 2**

- 都市ガス用 0.6% 増加 ガス警報器検定・合格数 **P 3**

- 他省庁と連携を継続 CO 警報器の普及を促進

- ガス警報器工業会 高橋良典会長に聞く
広がるIoT警報器の可能性 **P 4**

- チラシ、ポスターなど活用
経産省、ガス警報器工業会など **P 5**

都市ガス警報器調査 **P 6**

警報器普及の取り組み **P 10**



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

警報器特集



安全なガス使用をサポート

ガス事業者は、リース販売や行政との協力を通じて、ガス警報器の普及率向上に引き続き取り組んでいる。普及率を1割程度向上させたびわ湖ブルーエナジーの取り組みと経済産業省のガス警報器周知活動、ガス警報器工業会の高橋良典会長のインタビューを紹介する。

「あんしんダブル料金契約」定着へ
さらなる普及率向上を図る

びわ湖ブルーエナジー 向上を図る。

(BBE、滋賀県大津市)はガス需要家の保安向上を目的に、ガス警報器の販売に力を入れている。既存のガス料金メニューにガス警報器の設置とガス機器の一次駆けつけサービス(付帯サービス)をセットにした「あんしんダブル料金契約」を開始したことで、多くの契約を獲得している。この料金メニューの導入を契機に、ガス警報器の普及率は21年度の22・1%から22年度には25・0%、24年度には32・4%に向上した。今後も同契約を前面に打ち出し、普及率

BBEは19年に大津市企業局のガス小売事業を継承した。当時のガス警報器の普及率は約22%で、全国平均の37・3%とは開きがあったため、新たな施策を検討し、22年8月にガス料金メニューに付帯サービスを組み合わせた「あんしんダブル料金契約」の提供を開始した。

付帯サービス料金はガス警報器の種類で金額が異なり、コンセント式のガス・CO警報器(月額税込込み336円)からコードレスタイプの火災警報・ガス・CO警報器

(月額税込込み421円)まで6種類から選べる。

24年11月に、需要家からの要望が強かった、消火器の設置とガス機器一次駆けつけサービスをセットにした消火器プラン(月額税込込み298円)、ガス警報器および消火器設置とガス機器一次駆けつけサービスをセットにしたガス警報器と消火器セットプラン(月額税込込み623円)も追加した。

「あんしんダブル料金」の申し込み受け付けおよびガス警報器等の設置はガスの契約代理店に委託しており、大津ガスサービスセンター(OGSC、大津市)もその一社だ。

以前は現金による販売のみだったため、需要家にはガス警報器設置の負担感があつた。BBEは「更新や新規設置の提案が100%更新・設置に

つながつている訳ではない」としているが、「あんしんダブル料金契約」を開始して以降、「現金販売よりも同契約が選ばれるケースが増えており、順調に契約数を伸ばしている」(BBE営業部桑田英治部長)としており、普及率の底上げにつながっている。

3者の火災予防への取り組みは地元テレビ局「びわ湖放送」の番組で24年11月22日に紹介された。

テレビ番組では3者による「大津市の火災STOP作戦」の内容を紹介。大津市消防局は住宅火災のうち、台所での発生が占める比率が高く、コンロでの調理中に天ぷら油からの出火やコンロの火が衣類に燃え移るといったケースが多いことを説明。

OGSCは需要家を訪問した際に、住宅用火災警報器と消火器の設置を提案しており、火災が発生した場合に消火器と水で消火実験を行い、消火器の方が安全に早く火を消し止めることができる

あんしんダブル料金契約の案内チラシ

びわ湖ブルーエナジー

報資料の制作、掲示・配布による火災予防広報活動などが盛り込まれている。住宅用火災警報器には複合型のガス警報・火災・CO警報器も含まれる。協定に基づき、火災予防と火災警報器などの普及に関するチラシとポスターを作成している。

ことを検証したと説明した。

BBEは、大津市消防局が毎年春と秋の火災予防運動を捉えて実施する防災イベントに出展。ガス警報器、住宅用火災警報器、ガスメーターなどを展示し、来場者に需要家の保安を確保するため、どう機能しているかを説明している。さらに「あんしんダブル料金契約」のチラシを配布するといったPR活動も行っている。

BBE営業部の三宅敦氏は「BBEのガス警報器の普及率は24年度で32.4%。23年度の全国平均は35.5%だ。25年度はこの数値を超えることができるよう、あんしんダブル料金契約を需要家の方に定着させる取り組みを継続していきたい」と話。

都市ガス用0.6%増加 ガス警報器検定・合格数

都市ガス用ガス警報器の24年度の検定・検査合格台数は、前年度比0.6%増の204万5千台となった。5年前との比較では2.5%増だった。ガス警報器の更新期限は5年であるため、5年前の台数と比較することで、更新がどの程度進んでいるかを判断できる。

ガス警報器工業会は「都市ガス用警報器の普及率は16年度の42.6%をピークに下落基調だったが、22年度と23年度に34%となり下げ止まった感はある。また、5年前と比較すると、ガス警報器の期限管理を計画的に実施している事業者が増えているとみている」としている。

一方、LPガス用は、前年度比0.1%減の232万8千台となった。5年前との比較では12.6%減少した。ガス警報器工業会は、恒例のPR用ポスターを3万8千枚作製した。ガス事業者や全国の消防本部や消防署に貼付を依頼し、ガス警報器の周知を進めている。都市ガス、LPガス、コミュニティガスの各業界向けに3種類を用意している。日本ガス協会には、全国の事業者向けに、ガス警報器工業会がポスターとチラシを用意していることを周知してもらっている。



ポスターでガス警報器の交換時期をPR

他省庁と連携を継続 CO警報器の普及を促進

経産省

都市ガスの消費段階での事故件数は減少傾向にある。都市ガス事故の件数は、10年前の2015年の269件から24年には117件に減少している。LPガスでは事故件数は横ばいであり、20年に甚大な物的被害が生じたA級事故が1件、21年に死者1人の人的被害が生じたB級事故が1件発生したが、22年以降の重大事故はゼロ件となっている。



石津さおり
ガス安全室長

「CO中毒事故の多くは、ガス機器の経年劣化や換気が不十分なことで不完全燃焼が起きることで発生している。事故防止にはガス機器の点検、手入れ、CO警報器の設置が重要」と説明している。経産省は、毎年9月に、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省と連携してCO中毒事故連絡会議を開催している。経産省はガス安全室の石津さおり室長は「CO中毒事故が発生した状況についてCO警報器が設置されていなかった事例などを、各省庁に共有している」と話す。2024年10月、経産省は、食品工場や業務用厨房施設におけるCO中毒事故防止を要請する文書を発表。各省庁からそれぞれが所管する団体に対し、ガス消費設備の使用時に注意喚起を行うよう要請した。厚労省は病院の厨房に、農水省は飲食店に、文科省は学校にそれぞれCO中毒防止の対策を呼び掛けている。

一方、都市ガス業界では、ガス警報器の普及率が2016年度の42.6%をピークに低下傾向が続いている。このため、都市ガス事業者各社は、開栓時や業務機会に警報器の設置を推奨するなど、の取り組みを継続的に続けている。石津室長は「新規のガス小売事業者も含め、従来のガス事業者と同様に、ガス警報器普及

に努めていただきたい」と話しており、都市ガス業界全体に改めてガス警報器の普及を促したい考えだ。

ガス警報器
工業 会
高橋良典会長に聞く

広がるIOT警報器の可能性



「25年度の普及活動方針についてお聞きしたい。」

ガス警報工業会（GKK）は今年度で創立50周年を迎える。25年度は「第2次GKK活動基本計画（24～30年度）」が2年目となり、基本計画を26年度に見直すかどうかを判断する重要な年度だ。経済産業省の「安全高度化計画2030」や全国LPガス協会の「LPガス安心サポート推進運動」などの動きに連動しつつ、ガス警報器のより一

層の普及を図る。

「都市ガス用ガス警報器の普及率の状況は。」

17年の都市ガス小売り全面自由化以降、ガス警報器の普及率が下がっている。ようやく横ばいになってきたが、ピーク時16年度の42・6%と比較して、23年度は34%まで下がった。昨年度は新たな取り組みとして、電力系の新規小売事業者のトップを私が直接訪問して、警報器の有用性を伝

え、設置をお願いした「トップセールス」とも言える取り組みは今年度も全国各地で実施する。

「日本ガス協会など関係団体と協力し、どのような取り組みを進めているか。」

日本ガス協会からの支援を得て、普及促進の取り組みを進めている。4月には日本ガス協会、GKKの共同企画「デザインによるチラシを作成した。また、日本ガス協会が主催する新規小売事業者向けの消費機器保安説明会には毎年、GKKから講師を派遣して、ガス警報器の機能と有用性を詳しく説明している。

「電池式の都市ガス警報器は好調だと聞かすが状況は。」

警報器全体に占める割合は23年度で15・2%となっており、年々上昇している。コンセントが不要で電源コードがない分、美観性を保つことができる。既存のコンセントタイプは、数年使つと天ぷら調理などの油が付着して、汚れが目立つことが多くと聞いている。電池式はより、災害で停電が発生した場合にも機能を維持できる点が大きなメリットだ。これらメリットが都市ガス事業者で評価されており、今後も電池式の比率アップは続くともみている。

「大手都市ガス事業者はIOT警報器の実証を進めている。」

IOTモノのインターネット）化やAI（人工知能）の導入を積極的に進める流れが世の中にできている。高齢化社会で独り暮らしの高齢者も増えており、情報をいち早く伝えるにはいい製品なので是非活用願いたい。災害発生時には、キッチンにある警報器が気象や災害情報を音で知ら

せてくれる。その場での情報提供だけでなく、離れた家族にも通知する機能を備えるなど、警報器による安全・安心の領域を広げる多様なサービスを生み出す可能性を秘めている。都市ガス業界だけでなく、LPガス業界でも普及が進むと思う。島しょ部や山間部などでは災害などのお知らせ機能はより重要になる。災害情報などのお知らせ機能をうまく活用していただけたらと思う。

「展示会やイベントを通じたガス警報器・火災警報器のPRはどうか。」

5年に1回開催される国内最大級の消防・防災に関する展示会「東京国際消防展」には、警報器メーカーが展示している。毎年10月に開催される国際福祉機器展にもGKKが各警報器メーカーの最新機器を揃えて出展しており、今年も出展を予定する。この取り組みは継続して進める。

チラシシ、ポスターなど活用 経産省、ガス警報器工業会など

経済産業省、ガス警報器工業会やその他関連団体は、多種のチラシ、リーフレットを活用し、一酸化炭素(CO)中毒事故防止、ガス事故防止などを啓発する周知活動を進めている。

経済産業省は、ガス安全広報キャラクターの我須野(がすの)一家を使っ

た、都市ガス・LPガスの需要家にガスの安全使用を促すウェブサイトを設けている。万一のガス漏れを検知するガス警報器の設置を呼び掛け、ガス漏れ、COを検知するCO警報器や火災、ガス

といった複合型警報器があることを紹介。ガス臭いなど危険を感じた時は、すぐに安全な場所に避難し、ガス事業者へ連絡するよう促している。

ガス警報器工業会は、毎年、警報器普及を目的としたチラシ作成に力を入れており、今年も4月に、日本ガス協会と共同

で企画したチラシを製作した。A4サイズのもので、ガス事業者を通じて、家庭用の需要家に配布してもらうことが目的で、需要家にガス警報器の基礎知識を分かりやすく説明する内容だ。

表面には「ガスほあんクラブ通信」とタイトルを付け、「もっと知って

欲しい「ガス警報器」のこと」とガス警報器訴求のメッセージを掲載。裏面では、ガス警報器が何故必要なのか、火災警報器との違い、設置場所交換期限などの注意点を説明する。

LPガス安全委員会は、正会員の日本LPガス協会、ガス警報器工業会などを正会員に構成する団体で、LPガスの需要家に、保安に関する技術的知識の普及や保安意識の啓発活動を進めている。同委員会のホームページでは、業務用LPガス保安ガイドを掲載している。飲食店などの厨房で働く人向けに、ガス臭いと感じたら、すぐにLPガス販売店に連絡するように促しており、CO、ガス漏れによる事故を未然に防ぐ保安機器と

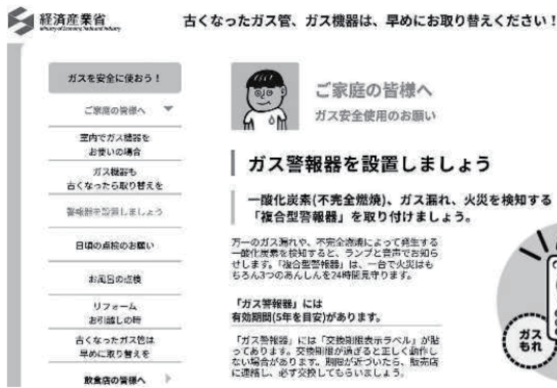
して、業務用換気警報器とガス警報器を紹介している。



ガス警報器工業会のPRポスター



ガス厨房の需要家に注意を促すチラシ



我須野一家が安全なガス使用法を伝える



家庭用需要家に分かりやすくガス警報器の役割を説明するチラシ

【都市ガス警報器調査】

CO検知機能付きと火報・CO検知機能付きは、ガス警報器の内数。ガス警報器の普及率は、ガス警報器の取り付け台数を調定件数で割った数値。普及率は全国のカシメ警報器の取り付け台数の合計（回答事業者）697万8538台を調定件数合計（回答事業者）1980万7463件で割って算出した。＊西部カシメの各数値は、西部カシメ熊本、西部カシメ長崎、西部カシメ佐世保の実績を除いている。

カシメエネルギー新聞は、全国195の旧一般カシメ事業者と、15の新規小売事業者を対象に、カシメ警報器の取り付け台数や普及率、普及の取り組みなどを聞くアンケートを2025年2月に実施。合計168事業者（旧一般カシメ166、新規小売2）から回答を得た。全ての回答事業者のカシメ警報器取り付け台数の合計値から算出した普及率は35.2%（昨年は35.5%）となった。普及率が70%以上の事業者は18事業者（昨年も18事業者）だった。

事業者名	調定件数	カシメ警報器 取り付け台数	同普及率 (%)	前年度比 の増減	CO検知機能 付取付台数	火報・CO 機能付き取 り付け台数	業務用換気 警報器取り 付け台数	業務用 換気警報器 普及率
東京カシメ	7,238,642	2,083,011	28.8	1.1	1,341,116	433,082	140,513	99.7
大阪カシメ	4,881,427	2,319,933	47.5	-1.8	1,538,497	687,764	105,469	98.5
東邦カシメ	—	—	—	—	—	—	34,135	97.5
西部カシメ	627,033	284,031	45.3	-1.3	101,309	145,810	10,107	99.0
カシメカシメ	902,409	155,073	17.2	-0.7	94,941	58,352	7,009	91.7
北海道カシメ	452,098	162,623	36.0	-0.8	129,304	26,301	7,007	82.8
広島カシメ	376,109	99,159	26.4	-0.1	92,932	4,437	5,188	91.2
仙台市	256,719	121,892	47.5	0.3	83,135	23,661	4,469	84.1
北陸カシメ	371,049	107,811	29.1	-0.5	6,150	101,497	3,212	95.6
静岡カシメ	291,738	209,971	72.0	-1.0	18,897	146,979	127	0.6
四国カシメ	221,464	114,534	51.7	0.1	84,109	7,267	4,444	73.0
東部カシメ	187,517	53,693	28.6	-1.0	19,898	28,087	1,078	37.8
サーラエナジー	210,333	143,415	68.2	-1.3	7,053	60,532	1,685	49.1
武州カシメ	218,620	65,256	29.8	-0.6	39,548	19,799	983	41.9
山口合同カシメ	156,453	130,009	83.1	-0.5	108,664	19,750	2,192	72.4
大多喜カシメ	172,324	50,989	29.6	-0.2	15,537	35,219	828	91.5
日本カシメ	122,690	40,070	32.7	0.0	15,882	24,030	1,625	93.4
岡山カシメ	120,243	42,831	35.6	-0.4	25,322	15,641	2,226	100.0
釧路カシメ	58,470	21,446	36.7	-0.3	12,553	1,538	3	0.0
旭川カシメ	112,360	38,012	33.8	1.0	28,273	5,228	15	2.2
滝川カシメ	4,727	2,753	58.2	-3.9	0	0	29	27.1
美唄カシメ	3,008	2,837	94.3	1.3	0	0	28	71.8
岩見沢カシメ	2,407	1,483	61.6	-0.6	4	4	2	1.3
帯広カシメ	25,291	8,943	35.4	-3.0	4,675	234	30	5.6
苫小牧カシメ	21,608	7,121	33.0	-1.0	5,226	314	2	0.0
室蘭カシメ	20,550	3,599	17.5	0.0	2,768	41	8	0.7
長万部町	968	555	57.3	-1.6	0	0	0	0.0
青森カシメ	15,626	6,599	42.2	-1.9	10	8	38	2.5
五所川原カシメ	1,360	392	28.8	0.6	0	0	3	1.1
弘前カシメ	14,526	8,222	56.6	-2.7	40	6,101	0	0.0
十和田カシメ	3,528	3,094	87.7	-2.0	1	72	12	24.0
八戸カシメ	14,169	9,240	65.2	-0.2	421	1,104	1	0.0
黒石カシメ	3,238	2,909	89.8	7.0	0	0	3	0.8
盛岡カシメ	37,620	21,494	57.1	-2.0	5	264	872	100.0
花巻カシメ	3,081	1,167	37.9	-4.0	7	126	58	62.3
水沢カシメ	4,723	2,372	50.2	1.0	8	0	28	19.7
釜石カシメ	6,342	4,247	67.0	-14.0	0	0	11	2.7
のしろエネルギー サービス	2,533	2,533	100.0	0.0	0	0	0	0.0
男鹿市	8,748	3,091	35.3	-0.3	0	110	18	25.3
にかほカシメ	4,571	358	7.8	0.3	0	359	6	100.0
由利本荘市	7,351	1,688	23.0	0.3	0	1,688	0	0.0
酒田天然カシメ	10,189	5,632	55.3	-0.1	676	2,647	40	31.7
鶴岡カシメ	14,641	8,280	56.6	1.0	0	6,989	120	48.6
寒河江カシメ	700	460	65.7	0.2	0	0	0	0.0
山形カシメ	18,745	12,606	67.2	0.0	10,556	1,388	70	6.9
庄内中部カシメ	4,868	1,684	34.6	-0.8	501	954	10	16.4
庄内町	5,887	516	8.8	5.1	5	200	5	11.4
気仙沼市	2,338	1,725	73.8	1.4	1,625	38	0	0.0
古川カシメ	4,311	2,485	57.6	0.0	0	1,736	8	5.0
仙南カシメ	3,492	179	5.1	-1.8	82	0	68	100.0

【 都市ガス警報器調査 】

事業者名	調定件数	ガス警報器 取り付け台数	同普及率 (%)	前年度比 の増減	CO検知機能 付取付台数	火報・CO 機能付き取 り付け台数	業務用換気 警報器取り 付け台数	業 務 用 換気警報器 普 及 率
石巻ガス	10,529	8,067	76.6	1.5	3,139	1,751	147	87.0
塩釜ガス	9,502	5,385	56.7	-0.1	3,100	2,223	57	76.0
福島ガス	34,586	6,905	20.0	-0.3	4	1,080	748	88.1
若松ガス	13,611	2,442	17.9	1.0	713	1,587	125	76.8
相馬ガス	2,762	1,438	52.1	1.0	0	0	31	50.0
東北ガス	3,558	818	23.0	-4.9	0	769	74	100.0
新発田ガス	36,433	1,768	4.9	0.5	25	1,718	58	9.7
越後天然ガス	33,987	7,722	22.7	1.4	477	6,645	487	95.2
蒲原ガス	31,101	5,089	16.4	-0.5	6	5,062	346	100.0
小千谷市ガス	10,313	3,669	35.6	-1.7	—	—	—	—
魚沼市	7,546	1,988	26.3	-1.5	210	1,778	0	0.0
上越市	46,149	922	2.0	0.3	43	544	143	35.0
妙高グリーンエナ ジー	7,019	53	0.8	0.8	0	1	171	95.0
糸魚川市	13,426	355	2.6	-1.0	9	2	49	42.0
白根ガス	26,789	1,655	6.2	0.0	3	1,578	366	100.0
佐渡ガス	1,280	1,005	78.5	6.0	0	0	0	0.0
栃木ガス	2,736	323	11.8	-1.5	0	184	0	0.0
鬼怒川ガス	1,301	0	0.0	0.0	0	0	100	100.0
佐野ガス	6,965	833	12.0	0.0	26	143	112	100.0
沼田ガス	1,431	90	6.3	-5.0	0	0	35	19.0
渋川ガス	2,169	286	13.2	0.0	0	77	0	0.0
桐生ガス	21,742	2,025	9.3	0.0	86	1,135	466	99.0
館林ガス	7,213	1,241	17.2	2.0	13	816	28	11.2
伊勢崎ガス	11,449	1,948	17.0	0.4	1,264	224	138	81.6
本庄ガス	12,274	868	7.1	-2.0	0	50	273	95.0
坂戸ガス	33,951	4,553	13.4	0.5	2,145	2,352	272	86.3
入間ガス	19,394	2,153	11.1	-0.3	1,686	397	103	100.0
鷲宮ガス	9,930	680	6.8	0.0	42	545	7	20.6
日高都市ガス	6,636	1,227	18.5	3.0	11	1,033	18	100.0
武蔵野ガス	4,798	227	4.7	0.5	11	30	9	34.3
西武ガス	11,719	1,710	14.6	-0.2	975	675	40	44.4
松栄ガス	6,827	1,150	16.8	-0.4	80	183	81	92.0
大東ガス	115,985	18,892	16.3	-0.9	17,405	566	90	11.3
伊奈都市ガス	1,467	199	13.6	-0.2	15	182	4	100.0
エネクル	11,284	390	3.5	0.2	0	0	235	100.0
角栄ガス	17,352	6,763	39.0	0.0	940	3,732	78	96.2
野田ガス	22,557	2,297	10.2	-0.2	15	386	139	100.0
銚子ガス	1,684	288	17.1	3.5	0	0	21	34.4
東金市	14,078	214	1.5	0.1	0	214	0	0.0
大網白里市	12,462	13	0.1	0.0	8	1	1	0.2
白子町	2,865	546	19.1	0.2	162	384	0	0.0
習志野市	75,706	13,255	17.5	0.0	4,008	3,326	0	0.0
京和ガス	61,565	5,413	8.8	2.1	1,057	631	489	91.7
長南町	4,560	50	1.1	-0.1	0	50	0	0.0
ニチガス	587,718	90,195	15.3	—	27,522	50,806	1,800	59.1
昭島ガス	32,956	4,400	13.3	-0.6	1,002	116	265	100.0
青梅ガス	20,923	1,240	5.9	0.0	893	298	132	86.2
武陽ガス	28,205	2,791	9.9	-0.2	197	201	236	100.0
長野都市ガス	87,321	19,258	22.1	0.7	904	14,984	2,893	98.6
大町ガス	1,244	250	20.1	-2.0	0	0	15	30.0
上田ガス	29,958	11,955	39.9	1.3	21	11,699	422	100.0
松本ガス	22,200	4,678	21.1	-4.0	2,529	1,180	405	100.0
エナキス	49	45	91.8	0.0	0	43	1	100.0
諏訪ガス	17,804	3,606	20.3	-1.1	177	3,250	49	5.6
信州ガス	3,165	2,154	68.1	-2.0	0	0	4	1.6

【都市ガス警報器調査】

事業者名	調定件数	ガス警報器 取り付け台数	同普及率 (%)	前年度比 の増減	CO検知機能 付取り付け台数	火報・CO 機能付き取 り付け台数	業務用換気 警報器取り 付け台数	業 務 用 換 気 警 報 器 普 及 率
厚木ガス	52,444	13,851	26.4	3.3	377	13,334	705	55.8
秦野ガス	13,042	5,370	41.2	1.0	3,999	1,066	237	100.0
小田原ガス	36,491	14,918	40.9	0.1	12,171	1,700	325	99.1
湯河原ガス	3,332	459	13.8	-1.1	10	1	0	0.0
吉田ガス	7,576	5,520	72.9	0.3	33	5,377	1	0.2
東京ガス山梨	24,141	6,568	27.2	3.5	2,505	2,990	829	100.0
熱海ガス	14,426	8,068	55.9	0.0	4,845	2,730	170	46.0
伊東ガス	7,501	3,335	44.5	-2.7	0	2,209	97	100.0
下田ガス	1,949	1,326	68.0	-1.0	0	0	0	0.0
御殿場ガス	3,939	3,039	77.2	-0.6	282	917	102	100.0
島田ガス	5,116	3,793	74.1	0.0	3,261	491	2	14.0
中遠ガス	9,194	6,982	75.9	0.4	3	6,057	3	0.7
袋井ガス	4,251	3,006	70.7	0.3	23	759	5	5.7
東海ガス	50,470	38,511	76.3	-1.3	32,951	4,981	180	77.9
犬山ガス	8,569	2,253	26.3	-4.0	1,203	1,007	128	100.0
津島ガス	5,653	829	14.7	0.6	25	500	13	61.9
上野都市ガス	9,975	5,511	55.2	0.7	133	3,860	35	21.0
名張近鉄ガス	14,441	6,968	48.3	-0.4	9	2,446	370	89.1
甲賀協同ガス	2,036	1,921	94.4	5.0	0	0	3	100.0
大垣ガス	16,180	3,114	19.2	-2.0	385	2,235	37	22.1
日本海ガス	60,453	17,582	29.1	-0.4	0	16,622	599	98.9
高岡ガス	12,620	4,834	38.3	0.6	0	1,752	118	40.7
金沢エナジー	56,114	7,325	13.1	1.0	58	2,651	977	57.1
小松ガス	9,294	3,146	33.8	0.5	81	740	179	96.8
福井都市ガス	18,365	3,060	16.7	0.5	529	1,218	11	1.5
越前エネライン	3,865	1,256	32.5	1.0	54	8	22	24.0
敦賀ガス	2,307	791	34.3	0.0	36	101	3	0.0
丹後ガス	1,952	416	21.3	-3.0	1	282	1	0.0
福知山都市ガス	5,123	699	13.6	2.8	201	268	85	52.7
長田野ガスセンター	820	225	27.4	1.1	0	179	34	100.0
大和ガス	63,847	17,824	27.9	3.8	3,865	5,953	416	39.5
五条ガス	2,144	725	33.8	-3.9	24	683	6	37.5
桜井ガス	6,253	1,853	29.6	0.0	444	65	32	100.0
大武	2,916	1,793	61.5	1.4	73	633	0	0.0
新宮ガス	2,916	484	16.6	0.4	1	469	65	100.0
河内長野ガス	21,371	8,629	40.4	1.0	4,436	3,943	147	100.0
豊岡エネルギー	7,211	2,131	29.6	-2.1	1,195	887	298	99.6
篠山都市ガス	2,405	228	9.5	-0.3	9	35	62	98.4
伊丹産業	1,931	384	19.9	0.0	217	0	74	100.0
津山ガス	5,811	2,573	44.3	-1.0	2,327	221	2	0.8
水島ガス	20,073	8,744	43.6	-1.0	1,690	6,552	262	99.5
福山ガス	41,521	11,846	28.5	-0.6	254	11,456	467	99.2
因の島ガス	3,589	928	25.9	-9.2	0	432	14	100.0
米子ガス	10,362	2,595	25.0	0.0	173	2,355	23	6.2
松江市	11,868	4,188	35.3	1.0	584	72	7	6.9
出雲ガス	4,446	3,330	74.9	0.0	0	3,320	68	100.0
浜田ガス	5,650	2,873	50.8	-0.3	0	2,620	84	100.0
久留米ガス	24,694	3,524	14.3	1.0	2,338	74	322	95.0
大牟田ガス	9,331	3,380	36.2	-1.0	2,885	483	131	100.0
筑紫ガス	37,489	19,832	52.9	-3.0	19,467	128	305	95.1
高松ガス	1,801	555	30.8	6.6	445	110	3	100.0
唐津ガス	7,400	2,090	28.2	0.0	321	258	106	84.1
佐賀ガス	17,476	3,158	18.1	1.0	1,988	369	218	99.0
鳥栖ガス	8,475	4,029	47.5	0.3	497	3,485	96	79.8
エコア	3,147	1,475	46.9	1.0	0	0	121	100.0
宮崎ガス	71,506	28,031	39.2	-1.7	27,553	298	1,545	99.9

【 都市ガス警報器調査 】

事業者名	調定件数	ガス警報器 取り付け台数	同普及率 (%)	前年度比 の増減	CO検知機能 付取付台数	火報・CO 機能付き取 り付け台数	業務用換気 警報器取り 付け台数	業 務 用 換気警報器 普 及 率
南日本ガス	13,099	2,614	20.0	1.3	0	0	242	100.0
加治木ガス	4,279	125	2.9	-0.3	4	0	14	50.0
国分隼人ガス	1,922	1,218	63.4	6.6	594	624	16	100.0
出水ガス	1,123	626	55.7	-0.2	600	26	43	100.0
沖縄ガス	58,690	32,567	55.5	1.8	200	0	1,250	66.7
合計	19,807,463	6,978,538	35.2	- 0.3	3,996,012	2,116,014	357,258	—



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

【 警報器普及の取り組み 】

東京ガス

警報器の正しい設置方法や設置基準に関する学習動画コンテンツを作成した。協力企業を含めた警報器設置者がいつでも閲覧できるようにし、開栓や定保などの保安業務だけでなく機器販売やメンテナンスなど幅広い業務機会を活用して警報器の提案ができるよう展開した。あわせて顧客に警報器の重要性を訴求する動画も作成した。

小売供給を行っている行政区自治体の消防局と連携し、火災防止に向けた警報器の設置・交換お勧め周知チラシを合同で作成した。当該チラシを各種業務機会時に配布し、ガス警報器に加えて有効期限が切れている火災警報器の交換についても勧めることで普及向上を図った。

大阪ガス

家庭用＝警報器の普及拡大に向け、ダイレクトメール（DM）送付など有効期限を迎えた警報器の更新率向上や開栓時の新規取り付け促進、定期保安巡回時のお勧めに注力している。

2020年より発売したモノのインターネット（IoT）警報器「スマびこ」や、電池式警報器の提案促進を進めることでガス漏れ懸念が低い方やキッチンにコンセントが少ない方へのさらなるガス警報器の成約率向上、ひいては普及率向上を図っている。

業務用＝09年1月より業務用換気警報器の無償設置施策を展開し、現在も無償設置を継続することで、業務用厨房の保安・安全レベルの向上を図っている。

東邦ガス

家庭用＝開栓、ガス機器点検時などにおける設置提案。有効期限を管理したうえで、期限前に更新提案。有効期限切れの警報器所有者に対し、電話等で取り換えを提案。

業務用＝開栓、ガス機器点検時などにおける設置提案。有効期限を管理したうえで、期限前に更新提案。

西部ガス

開栓時や法定点検時などの業務機会を通じ、新規取り付けの提案を行っている。取り換えに関しては、期限切れ後、未取り換えの顧客に電話等で取り換えを提案している。

京葉ガス

開栓時等の業務機会を中心とした新規提案および確実な更新営業の実施。

北海道ガス

新規取り付けについては、開栓や定期保安点検等の接点業務機会を利用し提案を実施している。有効期限満了対策については、顧客にDMを送付し、有効期限内での取り換え促進のほか、定期保安点検等の接点業務機会での同時作業により、作業の効率化と顧客の立ち会い負担の軽減を図っている。

また、集合住宅の共用部に設置されている警報器の有効期限満了対策として、消防と連携したチラシを作成し、有効期限内の取り換えに関する周知啓発を行っている。

広島ガス

期満警報器については、期限1カ月前に顧客へ周知ハガキを送付して事前案内するとともに、継続設置のご提案を行っている。未設置の顧客には、開栓、修理訪問等の接点機会を活用し、設置提案を励行している。他社警報器および期限切れの警報器を取り付けている顧客へ取り換えを推進。

仙台市

更新率向上に向けて有効期限満了前にDM送付および事前電話連絡による案内を行っている。また、開栓時や定期ガス

設備点検・メーター検満交換・保安出動などの顧客宅を訪問する機会を活用して警報器設置・交換を勧めている。

北陸ガス

満期ハガキの郵送。検針時配布チラシへ警報器のPR活動。警報器設置促進チラシの活用。消防との「火災予防啓発の連携に関する協定」に基づくPR活動。

静岡ガス

快適環境お知らせ機能付き警報器を主力として、顧客の安全・安心のため、満期期限更新時や開栓時、その他の業務機会でも設置をお願いしている。戸建て持家の新設開栓時に設置した顧客には、台所で火災が発生した場合、お見舞金をお支払いする「お見舞金制度」を開始した。期限切れと未設置の顧客に直接訪問や電話による事前の訪問予約を行っている。新設営業部署とも連携し、新たにガスを利用する顧客にも案内している。期限到来通知ハガキにQRコードを印字し、顧客が希望日を直接入力できる仕組みを採用している。

四国ガス

消費機器調査や開栓・故障修理などの訪問機会に、ガス漏えいによる事故を防止するガス警報器の重要性をPRし、リースでの契約を中心とした設置を勧めている。また、交換時期が近い顧客にはハガキや電話にて直接交換時期をお知らせしている。

東部ガス

CO検知機能付きの警報器を主に警報器の普及促進を実施。新規設置を目的に、接点業務機会でもCO検知機能の重要性を顧客に伝え、設置提案を実施。満期交換時にガス警報器からCO検知機能付きへのグレードアップの徹底を実施。メーカーとの商品知識、販売トークの勉強会の開催。

サーラエナジー

家庭用は、開栓の多い毎年3～5月に警報器設置の徹底を図っている。業務用は、業務用厨房を使用する顧客へのDM送付を行うとともに、業務用換気警報器設置の啓発活動を通じて設置促進を図っている。

武州ガス

顧客との最初の接点となる開栓時をはじめ、接触機会を通じて設置を勧めている。

山口合同ガス

あらゆる業務機会を通じて、未設置や期限切れ更新の顧客に、設置・取り換えの折衝を行っている。また、新規設置や更新時には、複合型警報器の設置を勧め、保安レベルの向上・普及率アップに向けて取り組んでいる。

大多喜ガス

新規獲得については、ガス開栓受付時や開栓作業時、定期保安点検時などで案内し、更新作業では、満期お知らせハガキによる事前周知や電話、訪問による更新活動を実施し普及促進を図っている。

日本ガス

サービスショップへ向けたインセンティブ施策を投入し、顧客との接点機会における新規取り付けや満期更新の獲得向上を目指していく。また満期お知らせハガキの送付タイミング前倒しや満了直後のお知らせ追加など、新たな施策を投下しPDCA（計画、実行、評価、改善の4段階を繰り返し業務プロジェクトを継続的に改善する）を進めている。

【 警報器普及の取り組み 】

岡山ガス

「安心パック警報器」を購入しやすい価格に設定して、開栓、法定点検、修理等の顧客訪問機会を利用して周知し、新規取り付け・取り換え促進を行っている。また、My岡山ガス等SNSを利用した勧誘、受付も実施している。

釧路ガス

開栓作業時や定期保安巡回、また漏洩出動時などの接点機会を捉えてガス警報器未設置需要家へ設置提案をする。期限切れ取り換え時の継続更新を図る。業務用については、食品衛生責任者養成・実務講習会において警報器の重要性をPRする。

旭川ガス

開栓の電話受付時に合わせ設置提案。定期保安点検訪問時に、期限切れや未設置宅には警報器の積極的な案内・集合住宅のオーナーに、リースを中心に各戸への設置を提案。更新は各顧客へDMと電話を活用し確実な取り換え案内を実施。電池式5年期限警報器を採用し、普及促進を図っている。

滝川ガス

あらゆる業務機会において警報器の普及を進めている。有効期限満了需要家の警報器交換・再契約を進めて、普及促進に努める。

美唄ガス

対策＝業務用需要家におけるCO中毒事故が最近頻繁に見受けられるため業務用換気警報器の普及を伸ばしていきたい。対策状況＝ガス漏れ警報器については期限管理を行い、計画的に取り換えを進めていきたい。

岩見沢ガス

需要家数減少傾向であり、新規の取り付けも難しい状況。定保や業務機会、チラシでPRしていく。

帯広ガス

開栓時・修理訪問時等の接点機会や、定期保安点検時またはその後には再アプローチを行い、リースを中心に提案している。担当部署内で取り付け（声掛け）強化期間を設け接点業務で促進運動を行っている。業務用換気警報器設置促進はDMを送付し提案をしている。単体から複合型への取り換え促進を図っている。

苫小牧ガス

ガス開栓契約時に新規契約促進を行っている。展示会にてブースを設け促進を行っている。

室蘭ガス

新規顧客とのガス契約時には、ガス警報器の周知パンフレットを渡し、普及促進に努めている。期限切れ警報器設置の顧客に対して、再度取り換え提案を実施している。また、近年、住宅用火災警報器の期限切れに関する問い合わせが増加していることを受け、火報付きガス漏れ警報器の設置を提案している。さらに、コンセントが不要な電池式ガス警報器も積極的に提案している。

長万部町

定期的な広報掲載および法定点検時における普及促進活動。

青森ガス

開栓時にガス警報器の取り付けを依頼。コンセントがない需要家などには、電池式ガス警報器の取り付けを勧めている。

五所川原ガス

開栓時および定期保安調査時等の顧客との対面時に取り分けをお願いしている。

十和田ガス

需要家の負担を考慮しリース契約を主としており、定期保安巡回等需要家訪問機会に設置の提案を行っている。

八戸ガス

入居開栓時、定期保安点検等でのPR活動を積極的に行っている。

黒石ガス

定期保安点検、業務機会を通じてガス漏れ警報器の必要性を周知。

盛岡ガス

方針＝新築物件は開栓時に勧め、期限切れの物件は継続して取り換えの勧め、普及率アップを目指している。対策＝戸建ては期限切れ1カ月前に更新のお知らせハガキを郵送している。マンション等の集合物件は、管理組合等に見積もり提出と更新の提案を行っている。

花巻ガス

住宅用消火器とのセットリース販売、各業務機会にてパンフレット配布しPRしている。

水沢ガス

開栓、定期保安巡回およびサービス時などに設置を勧めている。有効期限管理を行い、専従担当による警報器の交換を行っている。

釜石ガス

顧客との面談機会（開栓、定期保安調査、器具販売等）にて、事前に台帳を確認し、必要に応じて警報器設置または更新を案内している。また、広報誌面等を活用し、ガスの安全な利用のお願いと合せて警報器設置の促進に努めている。

男鹿市

イベントや訪問時にPRしているが、普及率は伸び悩んでいる

にかほガス

開栓時やガス展等の接点機会に積極的に設置を提案している。

由利本荘市

あらゆる業務機会を通じて、普及促進に努めている。

酒田天然ガス

ガス機器購入時に警報器設置割引を適用し、設置に対しての付加価値を高めている。社内で警報器の年間トップセールス者を対象に表彰制度を運用し、社員の意識向上を図っている。

鶴岡ガス

定期保安検査などの業務機会に都市ガス警報器未設置先へ

【 警報器普及の取り組み 】

の新規設置および効期限切れ警報機設置先への更新を顧客へ提案している。

寒河江ガス

開栓時、定期保安調査時に勧めている。

山形ガス

有効期限切れ前までにDMを郵送。顧客の都合に合わせて交換を行い普及率維持に努めている。また、開栓、各種工事など、あらゆる業務機会を通じ新規獲得および交換促進を図っている。集合住宅は、新築マンション等への取り付け促進や先方品の期限切れになっている先には、管理会社や管理組合等に交換折衝を行い、普及向上に努めている。

庄内中部ガス

開栓時、ガス機器設置時や器具修理時等の機会、消費機器調査終了後に警報器の説明と設置のお願いをしている。ガス展時にデモ機を展示し、ガス警報器設置をPRしている。

庄内町

開栓時や消費機器調査時、顧客と接する機会に警報器の紹介を行っている。

気仙沼市

業務機会を通じ周知。

古川ガス

定期保安調査時、開栓作業時、修理訪問時に取り付けを勧めている。

仙南ガス

開栓の際や定保時、屋内設置のガス機器を販売した際に警報器のリース提案を実施している。

石巻ガス

新規取り付け時、リース料金1年間無料キャンペーン実施。集合住宅は多くの世帯が生活しているので、暮らしの安全・安心に向けて警報器設置の必要性を周知・啓発。開栓時、定期保安点検時、器具修理等あらゆる業務機会を通じ顧客へ安全向上を啓発。年1回、社員の知識向上に向け警報器講習会を実施している。数値化した目標の設定(開栓時成約率70%以上、年間新規獲得目標150台以上)。

塩釜ガス

周知チラシを活用し、接点機会に提案。イベント時ブースを設置し提案。

福島ガス

ガス開栓時および顧客へ訪問する機会がある際に、パンフレット、ウェブパンフレット、広報誌等でPRを行っている。ガス警報器更新の顧客には1~2カ月前に更新案内状を送り普及促進を図っている。

若松ガス

期限切れが近づいている顧客へハガキを郵送し、使用継続のお願いしている。また、開栓時や保安調査、その他の業務機会やガス展において安全確保をPRし設置をお願いしている。

東北ガス

ガス開栓時の新設設置および期限切れの更新、普及促進。

点検、機器修理および販売時の業務機会を捉え、警報器の必要性を顧客の理解を得て、普及促進に努める。

新発田ガス

有効期限切れを迎えた需要家に対しては、業務委託も利用し入れ替えを勧めている。

越後天然ガス

開栓、定期保安巡回などのタイミングでガス警報器の啓発活動を行っている。また、ガス展時にブースを設置し、PRを行っている。

蒲原ガス

地域防災イベントに参加時、実機およびチラシによるPR。開栓時、定期保安点検時、機器修理等、業務機会でのPR。警報器期満交換時の継続営業。

小千谷市

新築やガス設備更新、開栓時に警報器設置のお願いを実施。警報器設置、期限切れ警報器の更新など、需要家へ周知しているが進んでいないのが現状。業務用警報器の普及に苦慮している。

魚沼市

ガス水道フェア(年1回開催)での展示紹介。庁舎でのポスター掲示。開栓時に設置をお願いし、リース申込書を配布している。定期保安点検時に未設置需要家にチラシを配布している。

上越市

法定点検時に周知するほか、ホームページやガス展等のイベントで設置促進を呼びかけている。設置済需要家には有効期限前に更新案内の郵送や、法定点検時の警報器の更新を勧めている。

妙高グリーンエナジー

開閉栓作業等の委託業者へ販売奨励金を設定し、日常業務を通じて顧客へ提案を行っている。今後はリース制度の実施を検討中。

白根ガス

あらゆる業務機会を通じて警報器の重要性等についてPRしている。地域の防災訓練等において、実機を用いたPR活動を実施している。

佐渡ガス

開栓時には顧客に警報器設置の説明し、取り付けを勧める。また保安巡回調査、ガス機器修理などの顧客との接点機会時にも設置をお願いし、取り付け促進を行っている。

栃木ガス

警報機が設置されている顧客への対応としては、有効期限の1カ月前にDMで有効期限をお知らせし取り換え提案を行っている。新規設置については開栓時や機器修理等の日常業務で訪問した際に提案を行っている。

鬼怒川ガス

当社独自で家庭用需要家に対し、定期保安調査と開栓時に無料設置を実施。

【 警報器普及の取り組み 】

佐野ガス

対策方針として、巡回点検や器具修理訪問の際に積極的な取り換えを案内している。しかし、顧客より予算面で拒否されることが多いため、今年より警報器のリース販売を検討、準備を進めている。

沼田ガス

定期保安巡回時に取り付けを促進している。

渋川ガス

ガス機器の安全性が向上し一般家庭における警報器普及率が減少する中、ガス開栓時や消費機器・内管検査時にガス警報器の重要性を説明したり、リース制度を説明するなど普及促進に努めている。

桐生ガス

一般家庭用＝定期保安巡回や機器修理等あらゆる機会において、警報器の必要性を説明し普及率向上を目指すほか特別キャンペーンを企画し、全社を挙げて普及促進を図っている。
業務用＝CO警報器の更新時期を迎える対象需要家について、順次取り換えを行っている。また、新規対象需要家にも取り付けを行っている。

館林ガス

ガスと暮らしの安心運動期間に目標台数を設定し、販売を行っている。また、期間中は割引を行い、販売・取り換え促進を行っている。

伊勢崎ガス

開栓時および接点業務時の販売促進・期限切れ警報器所有の顧客へDMを送付・販売台数の目標を設定し、販売促進。

坂戸ガス

快適ウォッチの新規取り付けキャンペーンを実施した。顧客と連絡が取れずに期限切れとなったリース警報器については取り換え推奨の案内文を郵送している。

アパートやマンションのオーナー・管理会社・管理組合と折衝し交換を進めている。開栓や定保などの接点機会に取り付けをお願いしている。

入間ガス

社員、関係者に対してガス漏れ警報器の重要性と有用性を業務機会や勉強会を通じ、情報発信することで、普及率向上につなげて、あらゆる業務機会を通じた警報器設置の案内を行っている。

鷲宮ガス

需要家接点業務時に新規取り付け、取り換え提案の実施。また、ガス漏れ単機能警報器から複合型警報器への取り換え提案の実施。有効期限切れ前に需要家へDM送付による取り換え提案を実施。集合住宅管理組合への定期的なガス漏れ警報器取り換え提案を実施。

日高都市ガス

開栓時・接点業務機会を通じて設置をPRしている。

西武ガス

警報器のリースを実施。

松栄ガス

接点業務で設置の必要性を周知した上で、取り付けを勧めている。

大東ガス

マンション管理会社との業務提携（新規顧客獲得のため）。一般開栓・定期保安検査・ガス機器販売等の顧客宅訪問時に警報器を提案している。

伊奈都市ガス

業務機会、ガス展等のイベント、チラシによる設置提案。リース販売による設置促進。

エネクル

定保で訪問時に案内を実施。ガスコンロの商談時に、見積もりにガス警報器を含めて提案を行う。新築物件にはガス警報器を必ず設置。

角栄ガス

ガス開栓時にガス漏れ警報器の訴求を行っている。

野田ガス

定期保安巡回時やガス開栓時にチラシを配布し販売促進を行っている。

銚子ガス

業務機会を捉え、警報器の有効性をPRし普及に努めている。

東金市

ガス課事務所およびガス顧客センターへの警報器・チラシの掲示、取扱い工事店との連携により普及促進を図っている。

大網白里市

市広報紙（24年9月号）やホームページ（業務用厨房向け）で警報器の取り付けについて周知している。

白子町

広報誌およびパンフレットの配付、ポスターの掲示。

習志野市

定期保安検査とガスフェスタの際、ガス警報器の設置を勧めている。

京和ガス

警報器の有効期限満了の顧客へ交換案内DM・パンフレットを郵送。また、集合住宅においては管理組合・管理会社へ提案を実施している。ガス展で警報器販売を実施。

長南町

イベント時や開栓時等の各種機会に普及を推進している。

昭島ガス

開栓業務や定期保安検査、ガス展、イベント、地域の職場体験などで警報器のPR活動を行い普及促進に努めている。集合物件等には、有効期限切れ前に、管理組合や管理会社へ更新してもらうよう事前にお知らせを送付し交換を必ず行っている。

青梅ガス

開栓、保安点検、器具修理等で期限切れがあれば周知、取り換えを推奨している。集合住宅毎にファイルを作成し連動記録などが分かるようにスムーズな交換作業が出来るよう管理している。CO警報器については「ガスと暮らしの安心」運動時に業務用厨房需要家へヒアリングし交換を実施してい

【 警報器普及の取り組み 】

る。集合住宅への設置物件については管理会社への折衝および協力を仰いで普及率と更新率の向上に努めている。

武陽ガス

開栓電話受付時、開栓時や定保時また業務接点時に顧客への提案。効期切れ前にハガキと電話にて、集合住宅には管理会社等へ更新を提案し更新を勧めている。

長野都市ガス

地域消防局と連携し、消防は住宅用火災警報器、当社はガス漏れ警報器をPRするポスター・チラシの展開をスタートした。消防局にとっては、火災警報器も、ガス漏れ警報器もまとめて「住警器」と呼称しており、連携を図りやすく、ガス事業者にとっては、消防と合同のほうが関心を持っていただきやすいというメリットがある。また消防にとっては、ガス事業者の点検等を通じた住民との接点を活用できるメリットがあると考え（実際、消防ではあまり住民の方との接点機会がないとのこと）。消防との関係を密に取ると、消防局の担当が、火災警報器と併せて「ガス漏れ警報器も設置をおすすめします」と話してもらうこともあると聞いている。消防局と合同で地域のイベントにブース出展を行う活動もスタートした。イベント主催側から「地域の安全を守る活動なので、来年は出展料はいらないうです」という話をもらったり、別のイベント出展の誘い等もいただいた。こういった地元団体の応援をいただくことで、従来のようなガス事業者単独ではない広報効果を期待している。消防局との連携事業として、「地域を守る」というコンセプトのもとに、地元ご当地ヒーローと保育園を巡回し、火災予防ヒーローショーと併せて、当日の連絡袋にチラシを入れてもらうといった活動もスタートした。園児の親御世代への広報効果を目指す。

24年の秋季火災予防運動期間中に、長野電鉄沿線の三つの地域消防局と当社で、電車車両内に、火災予防・住警器PRを目的とした中吊り広告を掲出した。消防局としては、隣接するエリアの消防局との垣根を超えた連携を目指しているとのことだが、実際にはなかなか難しい状況であると聞いている。ガス事業者が間に入ることで、そういった消防局同士の連携が進むことを地域消防長から評価してもらった。

上田ガス

開栓、定期保安巡回等訪問機会を捉えて、周知・営業を行っている。チラシを作成し訪問時に配布している。ガス機器設置時に併せて警報器を設置した顧客にガス機器の割り引きを行っている。

松本ガス

開栓時などの業務機会を通じ、警報機取り付けの斡旋チラシを配布。

エナキス

警報器取り付け対象需要家に丁寧に説明し取り付けしてもらう取り組みを進めている。

諏訪ガス

取り付け需要家には、効期切れ近くに設置継続のお願いチラシを配布。未取り付け需要家には、定期保安巡回や検針時チラシで必要性を説明、設置をお願いしている。業務用需要家に対しては、定期保安巡回時に換気センサーの取り付けチラシを利用して設置をお願いしている。

信州ガス

開栓時や顧客宅への訪問機会の際に、ガス警報器の必要性の説明を行ない、リースでの設置を勧めている。また、消火器リースとのセット割引も提案している。屋内ガス設備のな

い需要家も増えていて、普及率の減少に苦慮している。

厚木ガス

①顧客都合等で交換できなかった期限切れ警報器の交換作業巡回②外部業者に委託しての警報器交換作業巡回③保安講習会等社内研修での警報器実機を用いた鳴動、発報音声案内④ガス展やセールなどのイベントでの警報器案内の実施⑤ガス開栓、顧客宅訪問時等警報器案内パンフレットを使用しての販売促進。

秦野ガス

開閉栓業務および定保巡回時の顧客との接点時に、新規設置を案内し、普及拡大に努める。集合住宅管理組合へ、多機能機種を提案し、取り換え需要の囲い込みを実施。

小田原ガス

接点業務時（特に開栓作業時）の顧客への周知徹底。接点業務担当者へ定期的に教育を行うことで安全についての意識を高める。

湯河原ガス

分譲集合住宅の場合は、理事会・管理組合と折衝し一括での交換を提案している。その他の戸建て、集合住宅については、開栓・定期保安巡回時などの接点業務機会に提案を行っている。

吉田ガス

期限切れの警報器の取り換えを確実に実施し、開栓・保安巡回・修理訪問等の接点業務に警報器PRを行い新規取り付けを促進する。

東京ガス山梨

業務機会において期限切れ警報器を確認した場合は取り換えを勧めている。警報器有効期限切れ1カ月前にDMで取り換えの案内を発送している。警報器未設置需要家においては業務機会にて設置を勧めている。

熱海ガス

業務機会を通じ、設置の提案および有効切れ警報器の取り換えを提案している。警報器の有効期限時の取り換え案内だけでなく、架電や周知文をポスト投函して未取り換えを減らすよう進めている。

伊東ガス

複合型リース設置を勧めている。

下田ガス

定期保安調査や開栓時に取り付けを勧めている。

御殿場ガス

開栓および保安巡回時等あらゆる機会を通じて、設置いただけるよう折衝している。

島田ガス

年間計画として前年比2・0%のアップを目標とする。保安巡回や接点業務時に火報・CO検知機能付きガス警報器を重点的にPR。新設物件全戸に対して取り付けを提案している。

中遠ガス

無料点検、訪問修理等、接点業務時の声掛けおよびガス展

【 警報器普及の取り組み 】

等イベントでの案内をする。警報器からCO・火報機能付きへ複合型警報器の提案をしている。

袋井ガス

ガス警報器の期限切れを向えた需要家に対して、巡回を実施し再取り付けの折衝を行っている。

東海ガス

ガス開栓時に顧客へ警報器の説明を行ない、警報器の設置を推進している。定期保安調査時に期限対象の交換と、警報器未設置の顧客へ警報器設置を勧めている。期限切れを迎えた需要家に、対象の2カ月前倒しで交換し、期限切れしないよう対応している。警報器交換案内時に3センサータイプの警報器や快適ウォッチの案内を行ない、さまざまなガス警報器があることを周知し、グレードアップを図っている。

犬山ガス

開栓時や定期保安点検時、コミュニケーションペーパーによる定期的な周知。不定期にチラシを配布する等を行い、普及拡大に努めている。

津島ガス

既設の顧客の脱落防止策として、有効期限の一カ月前にDMにて周知し、後日フォローの連絡を入れ更新を促している。また、有効期限を社内基幹システムの帳票に出力しているため、どの業務機会時にも社員に更新の意識付けをしている。

上野都市ガス

新規物件では必ず警報器の設置を提案している。交換期限の前月に更新を促すDMを発送しその後、更新依頼電話や訪問で更新を促進している。集合物件はオーナーや管理会社に更新を依頼し、集合物件での警報器の重要性を説明している。業務用物件では業務用厨房事故防止対策として業務用換気警報器の重要性を説明し、設置を提案している。

名張近鉄ガス

火災警報器とのセット割引販売。開栓受付時にガス警報器のPR。定期保安調査時やガス機器メンテ訪問時などの業務機会に警報器チラシ配布によるPR。集合住宅オーナー様へ更新PR。

甲賀協同ガス

一般家庭については、ガスメーター1台につき警報器1台を無償で取り付けている。業務用・工業用需要家についても個別に折衝し、取り換えを勧めている。

大垣ガス

有効期限切れの1カ月前に、更新案内のハガキを郵送して取り換え、折衝・取り換え作業を行っている。開栓時、定保時など、さまざまな接点業務時に、未設置需要家に取り付けを提案している。また、効期切れの警報器が設置されている需要家において、更新取り換えの提案を行っている。期限切れのお知らせランプが警報器自体で点滅し、顧客から一報が入った場合は、ランプ点滅の理由を説明し、取り換え提案を行っている。接点業務時においても、ランプ点滅の有無を確認して、点滅している場合は、上記同様に取り換え提案を行っている。

日本海ガス

非安全型機器の購入時に警報器同時契約により顧客へ補填提供し普及促進を図っている。委託先と定期的に警報器普及促進に向けた会議を実施し、委託先毎の成功事例を共有化し

ている。通年の警報器コンテストを企画し社員並びに委託先社員へ、インセンティブを提供して警報器普及率アップを図っている。

高岡ガス

ガス警報器の普及率向上のため、開栓・定期保安点検・その他訪問機会を通じて新規設置および期限切れ警報器の取り換え提案を行っている。24年について、新たに警報器取り換えのウェブ受付を開始した。

金沢エナジー

リース対応による販売促進。定期保安時の設置・交換の訴求実施。ガス展開催時の設置・交換の訴求実施。ガス開栓時の設置・交換の訴求および即時取り付けの実施。ガス検針票へのガス警報器広告掲載。

小松ガス

リース、買い取りを問わず更新時期が近い顧客には地区担当者による取り換え訪問を実施。不在等で取り換えできなかった顧客に対しては定期保安点検やサービス業務等でフォローしている。また全社的に警報器取り付け率向上に取り組んでおり、警報器新規取り付け率が高い開栓時の新規取り付けを促進している。

福井都市ガス

業務機会（開栓時・定期消費機器調査、ガス機器設置工事等）における警報器取り付けの推奨。特に高齢の顧客に火災・CO警報機能付複合器の取り付けを積極的にお勧めしている。

業務機会において業務用厨房を使用する顧客への業務用換気警報器取り付けを推奨している。有効期限切れの警報器取り付け顧客へDM配布し・訪問。

越前エネライン

小口需要家＝新規顧客については、必ず取り付けを行うこととしている。また、有効期限切れなどは調査時に提案し交換してもらおうようお願いしている。集合住宅等は、オーナー・管理者（市役所）への説明を実施している。交換に関しては費用を頂いている。

業務用＝特に飲食関連においては、業務用換気警報器の100%取り付けを目指し取り組んでいる。定期的に顧客説明は行っているが、費用負担により取り換えに対する進行率は鈍い。

敦賀ガス

展示会ごとに警報機も展示し、メーカーにも来てもらって、販売促進を図っている。

丹後ガス

消費機器調査等の訪問機会に設置提案している。

福知山都市ガス

開栓、定保などあらゆる業務機会を活用し、普及率が向上するよう努力している。

長田野ガスセンター

定期保安調査時、イベント時に警報器リースによる設置を勧めている。業務用換気警報器は対象顧客に無償で取り付けている（対象顧客＝業務用機器を設置している室）。年に1回以上作動点検を実施している。

【 警報器普及の取り組み 】

大和ガス

顧客宅へ訪問の際には必ずガス警報器取り付けをPR、又弊社料金プラン「あんしんプラス」（複合型警報器無償設置＋駆けつけサービス無料）契約の提案により、25年度中に設置率30%を目指します。

五条ガス

開栓および定期点検時に警報器の取り付け・取り換えを促進、公共住宅に対しては行政機関への取り付け・取り換えを促進している。

桜井ガス

業務用換気警報器は全ての対象となる業務用需要家に無償取り付けを継続実施、使用期限の切れた業務用換気警報器についても無償で取り換え実施している。

大武

開栓時や定保時を中心とし、その他の業務機会での設置の重要性や安全性を伝えている。その結果、年々普及率が向上している。

新宮ガス

ガス警報器、火災警報器、消火器、防災リュックのチラシを作成して、開栓時等に提案を行っている。

河内長野ガス

キャンペーンを展開し、全社にて以下の活動を実施。コールセンター開栓受付時および開栓作業時の設置勧誘。定期保安巡回等の業務機会における設置勧誘および期限切れ警報器発見時の取り換え勧誘、緊急対応時や本支管入れ替え時等における設置勧誘。未更新宅への電話や訪問による不在フォローと更新時期を見据えた集合住宅の管理会社等への事前アプローチなど。

出雲ガス

DMを発送し対応期限切れまで1年以内のものについて積極的に更新。

浜田ガス

ガス使用申込時と業務機会訪問時に新規取り付けの促進。更新時5センサー警報器への取り換え折衝。

久留米ガス

取り換え物件を着実に働きかけることで取りこぼしをなくすこと。集合分譲住宅理事会や取引会社への定期的・計画的な提案と安全啓発の実施。開栓時での当社作成チラシを利用した設置案内。

大牟田ガス

新築物件＝設計段階より警報機設置の案内を行い、設置率80%以上を目指す。取り換え＝有効期限内に訪問や電話を行い取り換え率の向上と普及率の向上を目指す。該当機器設置の顧客への業務用CO警報器無償取り付け。

筑紫ガス

開栓、保安点検等の業務機会に取り付け促進を行っている。有効期限内に周知を行い、取り換え巡回を行っている。分譲マンション等には管理組合や管理会社を通じて、一斉取り換えの協力をお願いしている。

新築戸建・集合住宅には、建築会社やゼネコン等へ天井タイプの紹介をしている。業務用途の顧客へは、年2回の巡回を機に安全周知と事故事例の紹介を行い、未然に事故防止に努めるとともに購入しやすい価格設定を行っている。

高松ガス

開栓、保安点検時に取り付け、取り換えの推進。取り換え期限が近づいた顧客にDMを郵送して取り換えを促進。顧客の費用負担を軽減すべく分割払いとし、毎月のガス代と一緒に引落としを実施。

唐津ガス

顧客訪問時、チラシ配布。ガス警報器を設置すると、機器修理時に基本料金千円引き、機器取り換え時に一般販売価格より5%割引販売を行っている。

佐賀ガス

定期保安巡回時、ガス展開催時にPR活動を実施。開栓時の設置推進。

鳥栖ガス

「ガスと暮らしの安心」運動にてチラシを配布の実施、およびガス展示会にてデモ機器を設置しPRを行った。

エコア

供給開始時点検・定期調査、その他の業務機会を通じて設置提案や取り換え提案を行っている。

宮崎ガス

ガス展・防災展等のイベントでの呼びかけ、開栓・定期保安調査等での業務機会を通じて普及に取り組んでいる。

南日本ガス

普及率向上のため、新築時での確実な設置促進と既存の未取り付け需要家に対しては、開栓・定期保安調査時等での業務機会を通じ取り付け促進を図る。また、取り付け需要家に対しては、期限管理を徹底し確実な取り換えを実施する。

加治木ガス

開栓時、新規取り付け促進の徹底。期限切れを迎える需要家への取り換え促進。

国分隼人ガス

DMの送付、保安点検、開栓時において新規取り付け、または更新を行っている。

出水ガス

有効期限の管理を行い、期限前に取り換え可能であれば、取り換えを行う。期限切れについては、電話、郵送で需要家に通知した上で訪問のアポイントを取り、取り換えを実施。新設切り替えについても、設置の案内を行い促進している。

沖縄ガス

開栓訪問時、定保調査時に設置および取り換えの案内をしている。

豊岡エネルギー

開栓時の新規取り付けや更新率アップのため、報奨金施策を設けている。警報器リースや電池式警報器の採用により、設置率アップを図っている。

篠山都市ガス

自動通報装置を導入し、警報器とガスメーターを連動させることで安全性をPR。買い取りまたはリースでの契約を可能にし、顧客のニーズに対応、有効期限を管理し、期限切れ前に取り換えを提案することで普及率の減少を抑える。

【 警報器普及の取り組み 】

伊丹産業

電話回線を利用した警報遮断連動型警報器の取り付けを促進しているが、費用負担等の理由から設置件数が伸びていない。LP部門での実績・安全性をアピールし警報器の普及を目指している。業務用需要家の新築、燃料転換の物件ではガス工事見積段階で警報器の設置を依頼している。業務用換気警報器は設置対象の需要家へ無償貸与している。

津山ガス

定期保安調査およびあらゆる業務機会にて設置提案を実施。

水島ガス

警報器の普及については、業務機会を通じて専用チラシ(警報器専用)を活用しつつ、新規設置の提案を実施している。また、満期更新時には、事前にDMを発送し、訪問または電話でアポ取りを行い、普及率向上に努めている。

福山ガス

開栓時に警報器の取り付けをお願いしている。期限切れを対象にハガキで周知している。

因の島ガス

開栓時やその他業務(修理等)機会に設置を勧めている。

米子ガス

開栓時にチラシで案内。

松江市

開栓時や定期保安調査時などの接点業務時に設置を勧めている。また、ガス展等イベントがある場合には、PRに普及促進を図っている。状況として、普及率の改善はみられるが、まだ充分とは言えず、引き続き対応を行う。

新規小売事業者の取り組み

東京電力エナジーパートナー

当社は、ガスの保安、ガスの設備・機器の修理・販売を行うパートナー企業も含め保安管理体制を構築している。

保安対応の一環として、ガス警報器の販売・提案活動については、当社の都市ガスを利用する顧客に対し、「TEPCOみはりばん」を案内している。

中部電力ミライズ

家庭用需要家の保安は、委託する中電エナジーサービスとともに法定の保安調査に加え、自主的な保安活動を実施している。

自主保安活動の一環として、保安調査時や個別訪問時等の機会にガス警報器の設置状況、または有効期限等を確認し、未取り付けの場合はガス警報器の有効性などを説明するとともに取り付け、交換を推奨している。ウェブでもガス警報器の問い合わせ先を掲載している。

小売事業者が変更した場合の対応

大阪ガス

取り組み=今まで通り警報器の提案を実施している。
課題=スイッチング顧客は、更新率が若干下がる傾向があり、提案力の向上が必要。

西部ガス

期限切れ取り替えの提案に関しては、訪問活動やコールでの提案を行っている。課題としては、スイッチング後の顧客情報が事前に把握できないことがあげられる。

北海道ガス

スイッチングで当社小売りから他社小売りに変更となった場合、当社のリース警報器が設置されている顧客はリース契約を継続。有効期限満了時には、当社リース分と当社販売分の顧客に更新案内を実施。

仙台市

スイッチングは発生していないが、発生した際には局方針に沿って対応していく。

北陸ガス

現在、他の小売事業者の参入がないため、具体的な取り組みは行っていない。

静岡ガス

スイッチング時に現行の契約状況を説明し、契約の継続をお願いする。新規小売事業者にはガス警報器の設置意義を伝え、取り扱いがない場合には当社での継続を顧客に伝える。

四国ガス

当社エリアでスイッチングがまだ発生していないため、取り組みは行っていない。ガス警報器を継続して設置する場合、当社需要家から他社需要家になったときのリース継続の仕組み等をどのように構築するか、当社外の需要家管理をどのように行うかが課題である。

東部ガス

リース契約中の顧客で小売事業者が変更になった場合は、リース契約を解除し、警報器を取り外す。継続設置を希望される場合は、売渡しにて対応する。他社小売事業者に切り替えた顧客に対して、当社では能動的に警報器の更新や提案活動を行っていない。

サーラエナジー

関連会社へのスイッチングは、当社と同様の対応をしている。関連会社以外へのスイッチング発生時の対応については現在検討中である。

【 警報器普及の取り組み 】

武州ガス

スイッチング後も警報器の設置を継続し、有効期限が切れる前に案内ハガキを送付している。

大多喜ガス

スイッチングにおける当社リース警報器の取り扱いについては、導管事業者として保安レベルの維持を考慮し、スイッチング以降も基本的にはエンドユーザーに継続設置してもらうこととしている。なお、更新の際は、売り渡しでの更新を勧める。スイッチング以降のエンドユーザーや他小売事業者による警報器設置・期限情報管理等には、既存システムの改修が必要となることが課題となる。

日本ガス

当社リースの警報器設置済の顧客がスイッチングで他社転出となった場合、満期までのリース残金をスイッチング先へ請求し警報器を譲渡するため、当社の管轄外となる。そのため更新提案等はスイッチング先が行う。ただし当社は緊急保安対応のため、スイッチング先が警報器を更新した場合、その情報を受領・管理する。

岡山ガス

新規参入事業者実績なし。スイッチング実績なし。期限切れ警報器の放置を防ぐため、警報器の取り外しおよび小売事業者に対し更新の働きかけを検討している。

旭川ガス

現在、当社においてスイッチングで小売事業者の変更が発生していない。将来的にスイッチングが発生した場合、更新継続および新規設置の促進策を小売事業者と申し合わせの上、進めていきたいと考えている。

帯広ガス

スイッチングの実績はないが、警報器の提案・更新を小売事業者に委託する場合のその費用、鳴動時（誤作動含む）の対応連携の明確化などの課題がある。

長万部町

現在スイッチングの実績なし。今後スイッチング予定が発生した場合検討が必要である。

十和田ガス

現状他小売事業者へのスイッチングが不可能であるため、取り組みはない。

盛岡ガス

現状スイッチングではないが、発生した場合は開栓作業時に対応する。

水沢ガス

現在、スイッチングは発生しておらず、取り組みも行っていない。

のしるエネルギーサービス

供給開始時の点検調査実施の際に警報器の期限確認および交換の提案を行っている。

由利本荘市

開栓時の説明で警報器の確認項目を作っている。ガス漏れだけではなく、CO・火災と複合型である点を強く説明している。義務化はしていないため、価格面（リース料）で取り

付しないという需要家への対応が課題。

気仙沼市

スイッチング見込なし。警報器は需要家の買い取り（所有）なので定保持（業務機会）等に交換を促す。

仙南ガス

警報器の設置に関しては、ほぼリース契約となっているので、スイッチングによる小売事業者が変更になった場合は更新の対応は難しいが、具体的な対応策を構築していない。

石巻ガス

供給エリア内に他小売事業者の存在なし。

上越市

現時点で、新小売の参入はなくスイッチングによるガス警報器の更新、提案の取り組みは行っていない。

白根ガス

新規参入がない状況であるが、今後参入によるスイッチングがあった場合は、スイッチ申込時に警報器の安全性を説明し、引き続き利用してもらうようお願いする予定。

栃木ガス

他社小売事業者への提案は行っていない。自社小売事業者の顧客のみ実施している。

渋川ガス

当社は第4グループのため、スイッチングによる小売事業者の変更がない。需要家のガス警報器更新・提案に関する取り組みについては消費機器・内管調査時およびリース期間終了前に新規設置および更新の提案・案内を行っている。

桐生ガス

変更先の小売事業者に願っている。

館林ガス

更新、提案の取り組みは行っていない。

伊勢崎ガス

他社小売の需要家については、更新提案は実施するが、新規取付の提案は実施しない。また、小売事業者に警報器の普及促進の協力を求める。

入間ガス

更新・提案は行っていない。社内システム、体制、ルールが確立されていない。

鷲宮ガス

ガス漏れ警報器の更新提案などは行っていない。

西武ガス

DM等で更新の周知を実施予定。現在リースで設置している物の取り扱いについては、買い取りまたは撤去。

大東ガス

取り組み=変更後の小売りに有効期限等の当社警報器情報を伝え、更新等の対応を依頼。

課題=顧客が再度スイッチングをした場合、対応会社が何度も変わり混乱を招く恐れがある。

【 警報器普及の取り組み 】

伊奈都市ガス

業務機会、ガス展等のイベント、チラシによる更新、設置提案。

東金市

実績がなく、特に取り組んでいない。

習志野市

新規参加者が消費機器調査など小売に関する保安を実施しているため、本市では変更となった需要家のガス警報器の更新等に関する取り組みは実施していない。

京和ガス

消費機器調査を委託されているガス小売事業者においては、情報提供をしている。更新・提案は小売り事業者で対応していると思われる。集合住宅について、管理組合や管理会社より一斉交換の依頼を受けた場合には対応している。

昭島ガス

スイッチングにより事業者が変更となった場合、売り渡し契約の場合には、先方資産となるため小売業者に管理を委ねている。また、リース契約の場合には、当社で撤去作業を実施している。

武陽ガス

スイッチングの情報を知ることができないため、更新について提案できていない。

長野都市ガス

現在、当社管内では新規参加事業者がいないため、スイッチングは発生していない。しかし万が一、新規参加事業者が出た場合は、警報器の更新等の管理をどう行っていくかは大きな課題。

松本ガス

新規参加がないため検討中であるが、交換期限管理の不確実性による保安レベルの低下が課題。

エナキス

スイッチングで小売事業者が変更になった場合でも、システム管理による更新提案を行っていく。

信州ガス

他の小売事業者へのスイッチングの事例がないので、現時点では考えていない。

厚木ガス

小売り契約が他社になった場合（スイッチング）は、リース契約をしている顧客へ小売り部門から連絡し取外しを実施する。また小売り契約が他社から厚木ガスになった場合（スイッチバック）は、小売部門にて契約時ご提案を実施している。

秦野ガス

リースに関しては自社ですべて取り外し。売り渡しの場合は基幹システムにて満期管理が継続され、委託店にて満期交換を実施。

東京ガス山梨

リース物件＝回収（警報器解約の周知と回収日程調整の実施）。買い取り物件＝残置（使用者に安全周知）。自社小売り

の顧客には、期限管理と更新を案内する。

袋井ガス

ガス小売事業者が変更になった場合はガス警報器の更新を実施している。

大垣ガス

リース契約中の場合は、スイッチング前にリース解約の知らせを案内して、スイッチング後に取り外す。一括支払いの場合は、効期切れの前に更新を案し、要望を受けた場合は取り換えを行う。ただし、リースを希望される場合は対応できないため断る。

金沢エナジー

特に取り組みをしていない。

福井都市ガス

スイッチングで小売事業者が変更になっていない。顧客へガス警報器のDM送付等の取り組みを実施している。

大和ガス

スイッチングに関係なく期限管理を行い、取り換え更新を案内している。

河内長野ガス

現時点で家庭用への他社参加がないため具体的には検討していない。参加後にスイッチされた場合には警報器を残置いただく方向で検討したい。ただし、口座振替による精算が前提となるため、振替手数料の引き上げや期限管理の方法などの課題がある。

水島ガス

スイッチング実績はないがこの内容を受け、整理が必要と考え、今後の検討とする。

久留米ガス

現在スイッチングの実績はないが、実際にスイッチングが発生した場合は、有効期限の管理や更新精度、所有区分等が課題があると考えている。また、リース料金システムについても検討の必要がある。

大牟田ガス

まだスイッチングは発生していないが、保安重視のため、警報器は撤去せず引き継ぐ計画である。

鳥栖ガス

現在スイッチング実績はないが、今後スイッチングが発生した場合、リース警報器については清算し、以降は新小売業者に更新等の提案を依頼する形で検討している。

宮崎ガス

当社に、未だ、スイッチングの事例がない。どのように取り組むのか、今後、検討していく。

加治木ガス

現段階、現状にてスイッチングはないが、今後の課題と認識している。

出水ガス

期限切れについては、取り換えるの案内を行い、新規でリース契約または、販売を行う。

【 警報器普及の取り組み 】

沖縄ガス

小売事業者へ設置情報を引継ぎするが、顧客への意思確認を行うのが難しい。



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)[®]